

# 大会プログラム

大会前日：6月1日（金曜日）

---

18：00－19：30 運営委員会

5号館スポーツ研究所

1日目：6月2日（土曜日）

---

9：00－ 受付 学会大会・懇親会・テニス大会

2号館1階エントランス

開会挨拶 司会：平田大輔（専修大学） 2号館211教室

9：45－9：50 会長挨拶 佐藤 雅幸（テニス学会会長）

9：50－9：55 皆様へのお願い 平田大輔（専修大学・第30回テニス学会事務局）

一般研究発表 口頭発表① 座長：高橋正則（日本大学）

2号館211教室

10：00－10：15 演題番号 O1-1：

「なぜ人は合理的戦略を選択できないのか：テニスへの行動経済学的理論の応用可能性」

○古川雅一（東京大学）

10：15－10：30 演題番号 O1-2：

「小学校体育におけるテニス型教材開発とその有効性の検討」

○今井茂樹（東京学芸大学附属小金井小学校）

10：30－10：45 演題番号 O1-3：

「パデルに関する研究（1）：パデルの魅力について」

○玉井勝善（株式会社 Padel Asia），佐藤文平（日本体育大学大学院），

中嶋康博（VIP・TOP グループ）

10：45－11：00 演題番号 O1-4：

「初心者専用0.5面コートでテニス人口拡大」

○中嶋康博（VIP・TOP グループ），千野時晴（株式会社ニッケインドアテニス），

佐藤文平（日本体育大学大学院）

一般研究発表 口頭発表② 座長：村松憲（慶應義塾大学）

2号館201教室

10：00－10：15 演題番号 O2-1：

「実験とシミュレーションに基づくテニスラケット変遷の性能論的考察：今、なぜ、フェイス面積  
100平方インチ、全長27インチ、重量300グラム、ポリエステル・ストリングか」

○川副嘉彦（川副研究室）

10：15－10：30 演題番号 O2-2：

「テニスのゲームでのラリーにおけるグラウンドストロークのボールの速度及び回転数(2)：

トーナメントにおける実戦での打球を対象に」

○柏木涼吾（鹿屋体育大学大学院），岡村修平（鹿屋体育大学大学院），

村上俊祐（鹿屋体育大学大学院），高橋仁大（鹿屋体育大学）

10:30-10:45 演題番号 O2-3:

「日本トップテニス選手のグラウンドストロークにおける打球データ分析:

コースとポジションの違いに着目して」

○村上俊祐(鹿屋体育大学), 岡村修平(鹿屋体育大学大学院),

柏木涼吾(鹿屋体育大学大学院), 北村哲(びわこ成蹊スポーツ大学), 高橋仁大(鹿屋体育大学)

10:45-11:00 演題番号 O2-4:

「テニスにおけるフォアハンドストロークのラケットのスイングとボールの速度・

回転数の関係: ボールマシンを用いた複数の参加者による実験から」

○岡村修平(鹿屋体育大学大学院), 柏木涼吾(鹿屋体育大学大学院),

村上俊祐(鹿屋体育大学大学院), 高橋仁大(鹿屋体育大学)

### 会場移動 ポスター閲覧

11:00-11:30 2号館 → 3号館 蒼翼の間

一般研究発表 ポスター発表① 座長: 北村哲(びわこ成蹊スポーツ大学) 蒼翼の間 ポスター発表会場

11:30-11:33 演題番号 P1:

「ソフトテニス競技における自己効力感および他者効力感と勝敗との関係」

○佐久間智央(日本大学), 猪俣克(日本大学大学院),

高橋正則(日本大学), 磯貝浩久(九州産業大学)

11:33-11:36 演題番号 P2:

「テニスにおけるショット有効性について: 入力ソフトの活用法の検討」

○松岡大介(中京大学)

11:36-11:39 演題番号 P3:

「テニス国際審判員におけるコーピングストラテジーの検討」

○村上貴聡(東京理科大学), 阪田俊輔(九州産業大学), 松浦真澄(東京理科大学)

11:39-11:42 演題番号 P4:

「大学テニス選手のアンフォースドエラーの原因に関する研究: 種目別・対戦相手の評価について」

○平田大輔(専修大学), 柴原健太郎(日本体育大学), 佐藤周平(仙台大学),

村上貴聡(東京理科大学), 森井大治(日本体育大学), 佐藤雅幸(専修大学)

11:42-11:45 演題番号 P5:

「テニス選手における試合中の感情表出および感情抑制の動機と二次的感情」

○相羽枝莉子(九州大学大学院)

一般研究発表 ポスター発表② 座長: 村上貴聡(東京理科大学) 蒼翼の間 ポスター発表会場

11:45-11:48 演題番号 P6:

「実行機能とテニス競技パフォーマンスの関係」

○石原暢(玉川大学脳科学研究所), 黒田裕太(北翔大学)

11:48-11:51 演題番号 P7:

「サーフェースの違いが戦術面及びポイント獲得に及ぼす影響:

自信度の高いショットの出現頻度に着目して」

○武田 守弘 (広島文化学園大学)

11:51-11:54 演題番号 P8:

「日本人オリンピックおよびパラリンピアンテニス選手におけるサーブ速度と回転数の定量化:

ボール挙動計測器「TRACKMAN」を用いて」

○佐藤文平 (日本体育大学大学院), 齋田悟司 (株式会社シグマクス),  
佐藤周平 (仙台大学), 船渡和男 (日本体育大学)

11:54-11:57 演題番号 P9:

「世界トップテニス選手のグラウンドストロークの攻撃場面における打球動作の遂行状況」

○北村哲 (びわこ成蹊スポーツ大学), 高橋仁大 (鹿屋体育大学),  
村上俊祐 (鹿屋体育大学), 佐藤周平 (仙台大学)

11:57-12:00 演題番号 P10:

「装着型センサーによる「素振り」の運動学的特徴の解明」

○岩本淳 (岩手県立大学)

一般研究発表 ポスター発表③ 座長: 村田宗紀 (国立スポーツ科学センター)

蒼翼の間 ポスター発表会場

12:00-12:03 演題番号 P11:

「パデルに関する研究(2): ジェロントロジーから考える高齢者スポーツ」

○玉井勝善 (株式会社 Padel Asia), 佐藤文平 (日本体育大学大学院),  
中嶋康博 (VIP・TOP グループ)

12:03-12:06 演題番号 P12:

「ソフトテニスにおけるダブルフォワードの戦術に関する研究」

○篠原秀典 (日本体育大学), 小林幸司 (ミズノ), 柴原健太郎 (日本体育大学),  
佐藤文平 (日本体育大学大学院), 森井大治 (日本体育大学)

12:06-12:09 演題番号 P13:

「大学女子テニス選手におけるサーブのボール速度向上を目的としたサーブ動作改善事例:

下肢に着目して」

○鈴木隆弘 (早稲田大学大学院)

12:09-12:12 演題番号 P14:

「大学男子テニス選手による試合時のサーブの速度と回転数の関係」

○高橋仁大 (鹿屋体育大学), 柏木涼吾 (鹿屋体育大学大学院),  
岡村修平 (鹿屋体育大学大学院), 村上俊祐 (鹿屋体育大学大学院)

ランチブレイク

12:12-13:30 ランチブレイク&コーヒーブレイク

特別講演 司会：佐藤雅幸（専修大学）

2号館 211 教室

13:30-15:00 鈴木尚広 氏（元読売ジャイアンツ・野球解説者）

『プロ野球で生き抜くために必要な事-Be Ready-』

ブレイクタイム

15:00-15:30 コーヒーブレイク

シンポジウム 司会：平田大輔（専修大学）

2号館 211 教室

15:30-17:00

『目指すべきよい指導とは？：それぞれの現場の How to Coach』

伊藤雅充 氏（日本体育大学 体育学部 コーチ学研究 教授）  
（コーチングエクセレンスセンター長）

中嶋康博 氏（VIP・TOP インドアテニススクールグループ GM）  
（ニックテニスドーム校長）

横松尚志 氏（日本テニス協会コーチング委員会常任委員）

宮地弘太郎 氏（大阪体育大学 体育学部 教授）  
（テニス部監督 ユニバーシアード監督）

齋田悟司 氏（株式会社シグマックス パラリンピアン）  
2003年 世界車椅子テニスプレーヤー賞 受賞  
2004年 アテネパラリンピック 金メダル（ペア国枝慎吾）  
2008年 北京パラリンピック 銅メダル  
2016年 リオパラリンピック 銅メダル

懇親会

3号館 7階 蒼翼の間

17:15-19:15

2日目：6月3日（日曜日）

---

9：00－ 受付 学会大会・テニス大会

2号館1階エントランス

一般研究発表 口頭発表③ 座長：武田守弘（広島文化学園大学）

2号館211教室

9：30－9：45 演題番号 O1-5：

「テニス審判員の参加動機と満足度に関する調査：活動頻度向上に関する提言」

○発田志音（東京大学教育学部附属中等教育学校）

9：45－10：00 演題番号 O1-6：

「中学生のラケット系運動部所属と体力・運動能力および学業成績の関係

○石原暢（玉川大学脳科学研究所），中島寿宏（北海道教育大学），

沖田孝一（北翔大学），森田憲輝（北海道教育大学）

10：00－10：15 演題番号 O1-7：

「過去の栄養指導が大学テニス選手の食生活に与える影響に関する報告

○高橋文子（エームサービス株式会社），湊久美子（和洋女子大学）

一般研究発表 口頭発表④ 座長：高橋仁大（鹿屋体育大学）

2号館201教室

9：30－9：45 演題番号 O2-5：

「テニスにおけるローテーターカフについての検討

○赤澤淳（明治国際医療大学）

9：45－10：00 演題番号 O2-6：

「ソフトテニス全日本チーム選手における下肢のばね特性：ポジションの違いに着目して

○高橋和孝（筑波大学大学院），緒方貴浩（帝京大学），山口大地（日本体育大学），

篠原秀典（日本体育大学），高橋憲司（愛知学泉大学），井田博史（上武大学）

10：00－10：15 演題番号 O2-7：

「テニス試合時における体水分損失と筋力との関連性の検討

○黒田裕太（北翔大学），石原暢（玉川大学脳科学研究所）

ブレイクタイム

10：15－10：30 コーヒーブレイク

企画セミナー 座長：佐藤周平（仙台大学）

2号館211教室

10：30－11：30 金子玲子（専修大学／大学カウンセラー・臨床心理士）

「心理カウンセラーから学ぶ話の聴き方・話し方」

ランチブレイク 総会

11:30-13:00 ランチブレイク&コーヒブレイク

一般研究発表 オンコート発表 座長：内城寛子（富士大学）

テニス大会会場

13:00-13:30 演題番号 C1:

「ジュニア期からの予測と状況判断を含めた練習の提案」

○岡洋一郎（荏原 SSC）

13:30-14:00 演題番号 C2:

「トスの高さや打点の精密な測定システムの活用 2」

○弓野憲一（弓野教育研究所）

テニス大会 進行：出井章雅（駒澤大学）

テニス大会会場

14:00-15:30

オンコートセミナー ソフトテニス講習会

総合体育館アリーナ

司会：佐藤文平（日本体育大学）

講師：篠原秀典（日本体育大学） 小林幸司（ミズノ）

14:00-15:30

表彰式 司会：平田大輔（専修大学）

テニス大会会場

15:30-15:40 奨励賞・テニス大会入賞者の発表

佐藤雅幸（テニス学会会長）

閉会式

テニス大会会場

15:40-15:45